

# タイ企業とのオンライン商談会 参加企業情報

## ■ 組織情報(日本)

本社企業名	大倉ケミテック株式会社		
代表者名 (日)	高橋 秀臣	役職名	代表取締役社長
本社 HP URL	https://okura-ct.co.jp/		
法人設立年月	1948 年 9 月	資本金	4300 万円
従業員数	20 名	年 商	13 億円
業種	製造業、商社、貿易		
詳しい事業内容	ケミカル製品から、食品、化粧品、医薬品原料、電子材料まで幅広い領域で、情報力と提案力で、顧客のニーズに迅速に対応できるグローバルなビジネスを展開している。		

## ■ 組織情報 (タイ)

タイ法人名		代表者名	
住 所			
法人設立年月		資本金	
従業員数		年 商	

## ■ マッチング情報

希望する取引	バイヤー発掘
取引によってタイ企業側が得られるメリット	<p>バイオマス発電所燃焼ボイラーで問題となるスラッジ、ファウリング、クリンカ問題を解決するソリューションを提供いたします。</p> <p>問題解決することで、ボイラーの寿命を延ばし、発電効率を高め、メンテナンス力量を減らすことで、コスト還元を実現します。</p>
相手側に求める条件	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. バイオマス発電事業をされていること</li> <li>2. スラッジ、ファウリング、クリンカの問題で悩まれていること</li> <li>3. 問題の原因が燃料に含まれるアルカリ成分であることが疑われること</li> </ol>
アピールしたい製品、サービスについて	<p>アルカリ成分 (K,Na) の溶融はスラッジ、ファウリング、クリンカ発生の重要な要因であり、アルカリ成分化合物の融点がボイラー内部の燃焼温度より低いことが原因で起こります。</p> <p>ボイラーの温度が上昇すると、アルカリ要素が蒸発し、エアゾルの形でアルカリ化合物を形成します。</p> <p>これら、アルカリ化合物は 1) 互いに凝集、2) 金属表面に付着します。金属腐食も引き起こします。当社ソリューションを活用すると、燃焼中にアルカリ化合物と反応し、ボイラー温度を越えて融点を上昇させます。結果、アルカリ化合物の反応物は溶解せず、ガスと灰の形で排出され、結果、スラッジ、ファウリング、クリンカの発生が抑制されます。</p>